

2011年度 FUJITSUファミリー会 秋季大会



10月27日(木)、仙台市のホテルメトロポリタン仙台において、2011年度秋季大会が開催されました。「東日本大震災への復興支援」という継続活動テーマが掲げられた大会には、全国から1,200名を超える会員、関係者が参加し、講演やセッション、懇親会などが盛大に行われました。



ファミリー会会長
横塚 裕志 氏



宮城県副知事
若生 正博 氏



仙台市市長
奥山 恵美子 氏



東北経済連合会会長
高橋 宏明 氏



富士通(株)代表取締役社長
山本 正己 氏



(株)富士通マーケティング
代表取締役社長
古川 章氏

2011年度の秋季大会は、鳥越常任理事の司会のもと、横塚会長からの、「東北地方の早期復興を祈念し、支援していきたい」との挨拶で開幕。宮城県副知事の若生正博様、仙台市市長の奥山恵美子様、社団法人東北経済連合会会長(東北電力(株)取締役会長)の高橋宏明様より来賓のご挨拶を頂戴した後、富士通の山本社長が、ブランドプロミス「shaping tomorrow with you」のもと、ICTを使った豊かで安心・安全な未来の構築に貢献していきたいと述べられました。さらに、本年10月1日に民需ビジネス向けに再編した(株)富士通マーケティングの古川社長から、地域により密着したサポートを目指していきたいとのご挨拶がありました。

特別講演は、盛岡大学文学部教授で平泉文化遺産センター館長の大矢邦宣氏に、記念講演は、(株)楽天野球団 代表取締役社長 オーナーの島田亨氏にお話しいただきました。

3会場同時進行で行われたセッションの後、親睦を深める懇親会が開かれ、次回沖縄開催での再会を呼び掛け閉幕しました。

特別講演



世界遺産・平泉の輝く浄土
～みちのくへ光を！～

大矢 邦宣 氏

盛岡大学文学部教授
平泉文化遺産センター館長

「平泉 仏国土(浄土)を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群」の名で、2011年6月にユネスコ世界文化遺産に登録された平泉。現世の浄土と、「光」による復活を願って創建された平泉は、みちのくへ光をもたらす存在である。その意味でも、東日本大震災からの「復興」を「復光」と呼ぶことを提言したい。平泉にまつわる多くの謎についての、研究者ならではの謎解きも興味深い。浄土思想の本来の意味は、この世の中を「浄めていく」ことである。平泉の真価と魅力は、世界遺産に登録されたこれらに現れてくることを解説していただいた。

(講演録を次号<345号>に掲載予定です)

参加者の声

●大矢館長の講演では、平泉の魅力が日本独特の仏教思想を交えてお話いただき、とても分かりやすかったです。お話の端々から大矢館長が平泉をこよなく愛されていることが伝わりました。また、冒頭の来賓ご挨拶の中で、今回のファミリー会秋季大会のような復興を支援する催しに対して、地元の皆様が大いに期待されていることを伺い知ることができました(K.T.)。

記念講演



経営の本質

～『野球・感動・夢』をビジネスにする
マネジメントと東北復興への想い～

島田 亨 氏

株式会社楽天野球団 代表取締役社長 オーナー

3月11日の東日本大震災において、大きな被害を受けた仙台を本拠地とする「東北楽天ゴールデンイーグルス」。地域から支持され愛される球団であることこそ、野球をビジネスとして成功させ、強いチームをつくる土台であると説く。地域を活性化させ、多くのファンをつくり、それを球団経営に結びつけるさまざまな工夫とアイデアは、あらゆる分野におけるビジネスモデルとしても興味深い。さらに、今回の震災を経験して実感したこと、地元に基づいていたからこそできた支援、人々の温かなサポートについても熱く語っていただいた。

(講演録を本号に掲載しています)

参加者の声

●日ごろからの災害を想定した防災・避難訓練が、今回の震災での社員の率先した活動につながったというお話を聞き、改めて「訓練」の大切さを実感しました。また、KPIという指標をたて、それを科学的に分析している点にも興味をもちました。さらに、7年前から続けている地域に密着した活動のお話からは、今の楽天野球団の人気の秘密も知ることができ興味深かったです(S.C.)。



セッション

●セッション 1

東日本大震災から学んだ人とのつながり・危機管理



(株)ノ蔵
代表取締役会長
櫻井 武寛 氏

宮城県大崎市に本社蔵を持つ「株式会社ノ蔵」。3月11日に発生した東日本大震災では、山間にあった蔵は辛うじて津波の被害は免れた。しかし、東北全体としては、いまだ復旧のめどが立たない地域は多い。被災地に暮らす市民、そして事業者として、震災直後の想像を絶するご自身の体験を語っていただいた。さらに、災害時における地域社会とのつながりの大切さ、想定外を想定しなければならぬ危機管理への提言、スピードが求められる復興への道、大都市で未曾有の災害が起こった場合の問題提起など、体験者ならではの多くの貴重なご意見をいただいた。

参加者の声

●震災時に情報や対応のスピードが遅かった、過去の経験を活かせないことが多々あったというお話を聞き、経験をいかに積み重ね、災害や危機に直面した際、適切な対応がとれるように準備をしておくことの必要性を感じました。また、お酒にまつわる裏話などは、趣味などにもつながるので、今後もこうした切り口のテーマでのお話が聞けると、より楽しめると思います (Y.O)。

●セッション 2

クラウド環境におけるデータベースのあり方 —雲の中のデータベースKVSの可能性—

Leading-edge System 研究 最優秀賞



東シACS(株)
開発部第1開発グループ
山田 剛 氏



(株)富士通ミッションクリティカルシステムズ
先端ビジネス本部 第二統括部
佐藤 宏隆 氏

KVS (Key Value Store) はクラウド環境において大規模分散データベースを実現する重要な技術。これをRDBと比較しながら、KVSの実装の1つHBaseでその可能性について検証した。その結果、導入が簡単、多くの開発言語に対応し、習得しやすいなどの利点がある一方で、情報やツールが少なく運用面に課題があり、DBMSとして機能が少ないことが判明した。しかし、データ量が爆発的に増加する可能性がある中で、開発の容易さ、拡張性の豊かさなど高い可能性を持っており、KVSこそクラウド時代にふさわしいデータベースとの感触を得た。

参加者の声

●分科会によるクラウドの定義や、KVSの特性をシステム構築などの検証を通して実証された点は、とても分かりやすく感じました。KVSには、クラウド型のデータベースとしての将来性を感じおり、今後、KVSを活用したデータベースを構築するときに参考になる内容でした。これからも新しい技術をテーマにした内容に期待しています (Y.D)。

懇親会



地元の皆さんによる仙台の伝統芸能「すずめ踊り」

復興を祈ってのパフォーマンス



富士通(株)執行役員副社長
生貝 健二 氏



仙台市副市長
伊藤 敬幹 氏



乾杯 ファミリー会副会長
足立 伸男 氏



東北ゴールデンエンジェルスによるダンスパフォーマンス



伊達武将隊による演武

「FUJITSU ファミリー会論文 2010 年度入賞論文発表」



宝ネットワークシステム(株)
事業統括部 企画グループ主任
宮崎 智子氏

少人数ではじめた IT サービスのクオリティ向上 ～なぜ成功と失敗に分かれたのか～

ITサービスのクオリティ向上を目的とした取り組みの中で「インシデント管理」の成功と「構成管理」の失敗を分けたのは、「目的・目標の明確化と共有」「運用開始後の取り組み」「アウトプットとしての活用」の成否。成功と失敗の要因と今後の展開を具体的に紹介していただいた。



パナソニック電工インフォメーションシステムズ(株)
R&Dセンターシステム技術グループ
グループマネージャ
黒田 尚志氏

基幹業務向けWeb基板の構築 ～『オープンFEP』によるAPサーバ統合～

既存および新規のWEBシステムに加え、メインフレームで稼働している基幹システムまで統合できるWEB基盤が必要となり、「オープンFEP」サーバ配下にすべてのWEB、APサーバを配置するシステム構成を考案。この「オープンFEP」と名付けたリバースプロキシサーバの開発に至った経緯、機能、効果、今後の展開を解説していただいた。



参加者の声

●自社でもオフコンをメインに入力口の部分をGUI化するなど、オフコンとWebシステムを連携しています。そのため、「オープンFEP」の説明は大変参考になりました。今の時代は、さまざまな仕組みや過去の資産が残る中で新しい技術もでてきており、将来像が見えにくい状況です。これからも具体的な事例から方向性を示していただこうようなテーマを期待しています(S.F.)



オプション行事 東北各地に行ってきました！

秋季大会2日目のオプション行事では、東北を存分に満喫しました。



穴戸東北支部長と東北支部幹事の皆様による中締め



沖縄支部長
金城 正一氏



Aコース(日帰り)
日本三景「松島」・青葉城址と塩釜
石油基地視察



Bコース(日帰り)
世界遺産「中尊寺」と(株)一ノ蔵視察



Cコース(日帰り)
山形・山寺、蔵王の景勝地と仙台コカ
コーラボトリング(株) 蔵王工場視察



Dコース(1泊2日)
世界遺産「中尊寺」と晩秋の奥入瀬
十和田湖



2012年開催地沖縄支部金城支部長へ
大会旗リレー

参加者の声

●今回初めて参加しましたが、震災後のこの時期に、仙台という地で東北復興を応援する今回の企画は、とても意義のあることだと思います。特に、平泉が世界遺産に認定された年に、平泉にまつわるお話を聞いたことは、とても感慨深いものでありました。一転して、懇親会では伊達武将隊など、東北の力強さを感じられる企画がたくさんあり楽しめました。来年もぜひ参加したいと思います(N.K.)



ゴルフコース
利府ゴルフ倶楽部

● 秋季大会の詳しい様子は

eふあみり もあわせてご覧ください!



<http://jp.fujitsu.com/family/honbu/family/>